

第 1 9 回定時会員総会議案

令和2年（2020年）8月1日

- 第 1 号議案 令和元年度（2019年度）活動報告の件
- 第 2 号議案 令和元年度（2019年度）収支計算書承認の件
- 第 3 号議案 A S N 規程改正案の件
- 第 4 号議案 役員改選の件
- 第 5 号議案 令和2年度（2020年度）活動計画（案）承認の件
- 第 6 号議案 令和2年度（2020年度）収支予算書（案）承認の件

アイチ士業ネットワーク

於 ウィンクあいち 1302会議室

令和元年度（2019年度）活動報告

令和元年度は、ASNが20年目を迎え、例年の行事に加えて、20周年記念大交歓会を開催いたしました。また、20周年記念事業委員会のご尽力により、1年間限定の20周年フォーラムを立上げ、全5回の講演会（研修会）を企画いただきました（開催は4回まで）。

ところが、皆様ご存知のとおり、新型コロナウイルスの影響により、令和2年3月以降はほとんど活動することができなくなり、各委員にご準備いただいていたイベント・レクおよび20周年フォーラム第5回研修会を中止せざるを得なくなりました。したがって、実施できた全体行事については、下記のとおり少なくなりました。もっとも、少ない全体行事とはいえ、20周年という特別な年に多くの会員に参加いただき、最低限ではございますが、ASNの活性化の一助となったのではないかと考えております。

20周年フォーラムについてですが、第1回に吉本興業の千原せいじ氏の講演会（「コミュニケーション取ったもん勝ち」）を開催いたしました。開催前には講演者の問題で皆様にはご心配をおかけ致しましたが、100名以上の会員にご参加いただき大変盛り上がりしました。第2回では河合克仁氏のチームビルディングに関する研修会、第3回は出口アヤ氏の「究極のコミュニケーション表情術」に関する研修会、第4回は濱崎明子氏の「土業のためのアングーマネジメント」に関する研修会を、それぞれ開催いたしました。ASN説明会・名刺交換会は、例年とは異なり、未入会の方だけでなくMFに所属していない（入るタイミングを失した）会員も対象に開催いたしました。秋レクでは、美味しい食事を楽しみながらワインについて学ぶ機会となりました。年が明けて20周年大交歓会を開催し、歴代会長を始め多くの会員に出席いただき、無事20周年を祝うことができました。ご尽力いただいた委員の皆様には心より感謝申し上げます。

なお、下表の通り計5回の理事幹事会を開催し（別に準備会1回開催）、会及び各MF等の運営について協議をさせて頂きました。加えて、理事会の決議により、賛助会員の承認手続を簡素化（理事会の承認手続省略）するとともに、賛助会員の対象を①中小企業診断士、②日本FP協会のCFP認定者またはきんざい（金融財政事情研究会）のファイナンシャル・プランニング技能検定1級の有資格者に限定させていただきました。長年議論を続けてきたテーマであります。判断基準を明確にするため、このたび改正させていただきました。

1年間ご助力頂いた理事幹事、各委員会委員及び相談役・監事の皆様有難うございました。

年	月	日	曜日	イベント	参加者	会議
R1	7	27	土	定時会員総会 千原せいじ氏講演会（20周年F）	44名 106名	
	8	20	火		29名	第1回理事幹事会
	8	24	土	河合克仁氏講演会（20周年F）	32名	
	9	28	土	ASN説明会・名刺交換会	84名	
	10	18	金	秋レク（ワイン講習会）	43名	
	10	23	水		33名	第2回理事幹事会
	11	23	土	出口アヤ氏講演会（20周年F）	33名	
	12	14	土		24名	第3回理事幹事会
R2	1	25	土	20周年記念大交歓会	108名	
					29名	第4回理事幹事会
	2	10	月	濱崎明子氏講演会（20周年F）	38名	
	5	26	火		21名	第5回理事幹事会（ZOOM）

その他、各MF・研究会・同好会において、勉強会・懇親会等の活動が活発に行われました。

令和元年度収支計算書

自 令和元年7月 1日
至 令和2年6月30日

アイチ士業ネットワーク
(単位：円)

(収入の部)		(単位：円)			
科目	予算額 (A)	執行額 (B)	差額 (B-A)	摘要	
収入の部	会費収入	2,268,000	2,331,000	63,000	
	雑収入	100	195	95	預金利息
	記念事業引当金取崩	1,500,000	1,500,000	0	
	小計	3,768,100	3,831,195	63,095	
前年度繰越金		2,215,130	2,215,130	0	
合計		5,983,230	6,046,325	63,095	

(支出の部)		(単位：円)			
科目	予算額 (A)	執行額 (B)	差額 (B-A)	摘要	
支出の部	全体会開催費	480,000	440,056	▲ 39,944	ASN説明会、定時総会
	会場費	200,000	117,100	▲ 82,900	理事幹事会会場費
	通信事務費	140,000	140,000	0	郵送料、プロバイダ料、ドメイン費用
	交通費	130,000	85,500	▲ 44,500	理事幹事会交通費
	レク企画補助費	400,000	166,194	▲ 233,806	レク企画補助
	イベント企画補助費	400,000	0	▲ 400,000	イベント企画補助
	MF等活動補助費	200,000	20,000	▲ 180,000	講師謝金補助
	20周年記念事業費	2,200,000	1,598,419	▲ 601,581	
	支払手数料	130,000	117,765	▲ 12,235	銀行手数料、会費引落手数料
	雑費	20,000	9,720	▲ 10,280	
	予備費	200,000	34,603	▲ 165,397	通信事務費
支出計	4,500,000	2,729,357	▲ 1,770,643		
次年度繰越金	1,483,230	3,316,968	1,833,738		
合計	5,983,230	6,046,325	63,095		

財産目録

令和2年6月30日現在

(単位：円)

科目	摘要	金額
資産の部		
預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所 普通預金 3502373	3,316,968
資産合計		3,316,968
負債の部		
負債合計		0
差引正味財産		3,316,968

総会収支報告書

事務局

ASN説明会 TKPガーデンシティPREMIUM名古屋西口

令和元年9月28日開催
(単位：円)

支出		収入		摘要
会場費・懇親会費	657,612	参加者会費	378,000	参加84名(@4500円)
通信事務費	29,160	全体会開催費補助	374,126	説明会冊子印刷代
通信事務費	25,830			説明会案内状郵送準備
通信事務費	39,524			説明会案内送付82円×482通
支出計	752,126	収入計	752,126	

第19回定時会員総会 ウィンクあいち

令和2年8月1日開催予定
(単位：円)

支出計		収入		摘要
会場費	65,930	全体会開催費補助	65,930	総会会場費、備品利用料等
支出計	65,930	収入計	65,930	

企画収支報告書

レク委員会

ソムリエと学ぶワインのイロハ…ALLY's Italian Bar & Party

令和元年10月18日開催
(単位：円)

支出		収入		摘要
飲食代	351,799	参加者会費	214,500	参加者43名
景品代	25,073	レク企画補助	166,194	
印刷代	2,722			
その他諸経費	1,100			
支出計	380,694	収入計	380,694	

プロによるBBQ

令和2年6月20日開催予定(中止)
(単位：円)

支出		収入		摘要
		参加者会費 レク企画補助	0	
支出計	0	収入計	0	

イベント委員会

学校へ泊まろう&大運動会！

令和2年5月16～17日開催予定（中止）

（単位：円）

支出		収入		摘要
		参加者会費 レク企画補助	0	
支出計	0	収入計	0	

20周年委員会

20周年記念大交歓会

これまでの20周年と、これからを、想う

令和2年1月25日開催

（単位：円）

支出		収入		摘要
会場費	967,638	参加者会費	810,000	参加者108名
外注請負(演出費用)	250,000	20周年事業企画補助	626,198	
消耗品費	330			
募集費用	72,857			
二次会費	144,713			
雑費	660			
支出計	1,436,198	収入計	1,436,198	

20周年フォーラム第1弾 総会后懇親会

コミュニケーションとったもん勝ち！

講師：千原せいじ（TKP栄駅前）

令和元年7月27日開催

（単位：円）

支出		収入		摘要
講師費用	374,944	参加者会費	777,500	参加者106名
交通費	4,490	20周年事業企画補助	491,324	
会場費	129,600			
消耗品費	8,975			
募集費用	73,085			
懇親会費	545,400			
二次会費	132,000			
雑費	330			
支出計	1,268,824	収入計	1,268,824	

20周年フォーラム第2弾

個の集まりを最強のチームへ

講師：河合克仁（ウインクあいち）

令和元年8月24日開催

（単位：円）

支出		収入		摘要
講師費用	142,580	参加者会費	147,000	参加者32名
会場費	66,800	20周年事業企画補助	228,330	
会場設備	17,040			
募集費用	3,910			
懇親会費	145,000			
支出計	375,330	収入計	375,330	

20周年フォーラム第3弾

究極のコミュニケーション表情術

講師：出口アヤ（ウインクあいち）

令和元年11月23日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
講師費用	122,180	参加者会費	184,500	参加者33名
会場費	17,100	20周年事業企画補助	130,815	
会場設備	5,940			
消耗品費	1,320			
募集費用	3,445			
懇親会費	165,000			
雑費	330			
支出計	315,315	収入計	315,315	

20周年フォーラム第4弾

土業のためのアンガーマネジメント

講師：濱崎明子（ウインクあいち）

令和2年2月10日開催

(単位：円)

支出		収入		摘要
講師費用	50,000	参加者会費	173,500	参加者38名
会場費	23,200	20周年事業企画補助	121,422	
会場設備	8,660			
消耗品費	32,340			
募集費用	2,222			
懇親会費	178,500			
支出計	294,922	収入計	294,922	

20周年フォーラム第5弾

仕事に活かせる演劇ワークショップ

講師：宮谷達也（ウインクあいち）

令和2年4月19日開催予定（中止）

(単位：円)

支出		収入		摘要
会場費		参加者会費		
雑費	330	20周年事業企画補助	330	
支出計	330	収入計	330	

監査報告書

令和元年度の会計について監査を実施し関係書類を調査したところ
いずれも正確、かつ適正であることを認めます。

令和2年7月8日

監事 武井 知佐

第3号議案 A S N 規程改正の件

A S N 規程改正案

1. A S N 規程改正の趣旨については別紙「A S N 規程改正趣旨書」記載のとおりです。
2. A S N 規程の具体的内容については別紙「A S N 規程改正案」記載のとおりです。

ASN規程改正趣旨書

◆ 改正の趣旨

ASN規程第11条7項で「事務局次長は、事務局長を補佐し会計を管理する。」と定め、同条6項で「事務局長はASN全体の運営を統制する。」と定めており、これまで事務局次長の補佐を受けながら、事務局長が責任者として会計の処理業務を行ってきました。

しかし、会費収入が200万円を超え、会員数が780人を超える規模に成長した当会において、事務局の事務量が增大するとともに、会計処理業務も従来よりも増大する傾向にあります。他方で、事務局長として、税理士や会計士など、会計処理に長けた者が毎年選任されるとは限りません。

そこで、事務局の事務負担の分散および、会計業務に長けた者を会計責任者とするため、事務局から会計業務を独立させ、会計委員長及び会計副委員長を役員として定めることを提案します。

現行	<p>第8条</p> <p>ASNは次の役員を置く。</p> <p>会長 1名 副会長 若干名 幹事長 1名 副幹事長 若干名 事務局長 1名 事務局次長 若干名 イベント委員長 1名 イベント副委員長 若干名 レク委員長 1名 レク副委員長 若干名 理事 18名以内 代表幹事 各グループ1名 監事 若干名 相談役 若干名</p>
	<p>第9条</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.理事および監事は会員総会で選任する。 2.会長は理事会において選任する。 3.副会長、幹事長、事務局長、イベント委員長、レク委員長は、 4.副幹事長は、幹事長が任命する。 会長が理事の中から任命する。 5.代表幹事は、各グループで決定し幹事長に報告する。 6.事務局次長は、事務局長が任命する。 7.イベント副委員長は、イベント委員長が任命する。 8.レク副委員長は、レク委員長が任命する。 9.相談役は、理事会が任命する。 10.幹事長、事務局長、イベント及びレク委員長は必要があると認めるときは、 会員のうちからスタッフを任命することができる。
	<p>第11条</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.会長は会を代表しASNに関する一切の事項を統制する。 2.副会長は会長を補佐する。 3.幹事長は各グループ活動の全体を統制する。 4.副幹事長は幹事長を補佐する。 5.代表幹事は各グループ活動を統制する。 6.事務局長はASN全体の運営を統制する。 7.事務局次長は、事務局長を補佐し会計を管理する。 8.イベント副委員長は、イベント委員長を補佐する。 9.レク副委員長は、レク委員長を補佐する。 10.幹事会スタッフは、幹事長、副幹事長を補佐する。 11.事務局スタッフは、事務局長、事務局次長を補佐する。 12.イベントスタッフは、イベント委員長、イベント副委員長を補佐する。 13.レクスタッフは、レク委員長、レク副委員長を補佐する。 14.監事は会計を監査する。 15.理事会はASNの主要な会務を審議し意思決定をする。 16.幹事会は会務の執行を監督し、理事会に報告を求め意見を述べることができる。 17.相談役は理事会および幹事会に意見を述べるができる。

↓

改正案	<p>第8条</p> <p>ASNは次の役員を置く。</p> <p>会長 1名 副会長 若干名 幹事長 1名 副幹事長 若干名 事務局長 1名 事務局次長 若干名 会計委員長 1名 会計副委員長 若干名 イベント委員長 1名 イベント副委員長 若干名 レク委員長 1名 レク副委員長 若干名 理事 20名以内 代表幹事 各グループ1名 監事 若干名 相談役 若干名</p> <hr/> <p>第9条</p> <p>1.理事および監事は会員総会で選任する。 2.会長は理事会において選任する。 3.副会長、幹事長、事務局長、会計委員長、イベント委員長、レク委員長は、会長が理事の中から任命する。 4.副幹事長は、幹事長が任命する。 5.代表幹事は、各グループで決定し幹事長に報告する。 6.事務局次長は、事務局長が任命する。 7.会計副委員長は、会計委員長が任命する。 8.イベント副委員長は、イベント委員長が任命する。 9.レク副委員長は、レク委員長が任命する。 10.相談役は、理事会が任命する。 11.幹事長、事務局長、会計委員長、イベント委員長及びレク委員長は必要があると認めるときは、会員のうちからスタッフを任命することができる。</p> <hr/> <p>第11条</p> <p>1.会長は会を代表しASNに関する一切の事項を統制する。 2.副会長は会長を補佐する。 3.幹事長は各グループ活動の全体を統制する。 4.副幹事長は幹事長を補佐する。 5.代表幹事は各グループ活動を統制する。 6.事務局長はASN全体の運営を統制する。 7.事務局次長は、事務局長を補佐し会計を管理する。 8.会計委員長は、ASNの会計を管理する。 9.会計副委員長は、会計委員長を補佐する。 10.イベント副委員長は、イベント委員長を補佐する。 11.レク副委員長は、レク委員長を補佐する。 12.幹事会スタッフは、幹事長、副幹事長を補佐する。 13.事務局スタッフは、事務局長、事務局次長を補佐する。 14.会計スタッフは、会計委員長、会計副委員長を補佐する。 15.イベントスタッフは、イベント委員長、イベント副委員長を補佐する。 16.レクスタッフは、レク委員長、レク副委員長を補佐する。 17.監事は会計を監査する。 18.理事会はASNの主要な会務を審議し意思決定をする。 19.幹事会は会務の執行を監督し、理事会に報告を求め意見を述べるができる。 20.相談役は理事会および幹事会に意見を述べるができる。</p>
-----	--

役員改選の件

本総会の終結をもって理事、監事（17名）が任期満了となりますので、新たに18名の選任をお願いするものであり、その候補者は次のとおりであります。

理事	木村 雅夫	行政書士
理事	土川 充夫	司法書士
理事	伊東 正晴	弁護士
理事	大久保 智晶	弁護士
理事	鈴木 里佳	行政書士
理事	山内 有加	公認会計士
理事	平岡 翠	社会保険労務士
理事	木下 晃良	税理士
理事	大澤 輝高	税理士
理事	高嶋 建太郎	F P 技能士
理事	田中 吉彦	税理士
理事	藤本 佐知子	税理士
理事	吉川 未佐子	社会保険労務士
理事	西尾 綾香	不動産鑑定士
理事	下出 太平	弁護士
理事	近藤 健人	司法書士
理事	三田 翔一	弁護士
監事	平塚 恵理佳	弁護士

令和2年度活動計画（案）

1. 未曾有の社会情勢の中、「今こそ親睦を！」をスローガンに、会員間のつながりを考え直す
 - ・・・国や県の緊急事態宣言等の施策に従い、会員やその家族の安全・健康に配慮しながら、時間、機会、一瞬一瞬の交流をいかに大切に運営・活動していくかを追求する
2. コロナで意気消沈したASNの雰囲気吹き飛ばすため、各MFにMF活性化援助金を配布する
3. 事務作業等の効率化
 - 過去の資料の整理整頓（探したり調べたりするストレスをなくし、誰でも役員を引き受けやすくするとともに、10年後でも20年後でも過去何をしたかを分かりやすくする）
4. 写真・映像管理のルール作り

令和2年度収支予算書(案)

自 令和2年7月 1日
至 令和3年6月30日

アイチ士業ネットワーク

(収入の部)

(単位：円)

科目		予算額	摘要
収入の部	会費収入	2,340,000	3,000円×780名
	雑収入	100	預金利息
小計		2,340,100	
前年度繰越金		3,316,968	
収入の部計		5,657,068	

(支出の部)

(単位：円)

科目		予算額	摘要
支出の部	全体会開催費	690,000	総会懇親会・ASN説明会・新年会・定時総会
	理事幹事会費	200,000	理事幹事会会場費
	通信事務費	210,000	郵送料、オンラインサービス利用料等
	レク企画補助費	500,000	レク企画補助費(通常30万円+スライド20万円)
	イベント企画補助費	700,000	イベント企画補助費(通常30万円+スライド40万円)
	20周年記念事業費	130,000	令和元年度未開催分(第5弾)
	記念事業引当金	200,000	
	MF等活動補助費	200,000	講師謝金補助
	MF等活性化援助金	780,000	3,000円×260名
	支払手数料	140,000	銀行手数料等
	雑費	20,000	
	予備費	200,000	
	次年度繰越金	1,687,068	
支出の部計		5,657,068	